

自然物の玩具に就て (二)

膳 眞 規 子

31 卵の殻 水鳥 人形 植木鉢

32 柿の種 種を以て種々排へ方とす又箸環排へ等に交せて使用すれば面白し、此材料は柿を食する時種を取りて貯へ置く、之れは保姆の家庭と幼兒の家庭とで心掛けてなすなり。

33 砂 畫 薄糊を筆にて簡單なる畫を描せ、其上に砂を掛け後其砂を拂ひ落せば糊のある部分だけ砂の附着して面白き遊びなり。

但し材料は砂に限らず凡て細き物なれば何でもよし。

34 貝 類 種類多種にして光澤ありて美しく種々に利用して玩弄上最も變化多く、有益なる材料なり。主もに紙面に貼付し、又花器其他に

35 諸種の種物 平素より採集せし種物類は春秋二度に苗床に蒔かしめ、發芽より漸次成長の状態を観察せしむ。



36 シイナ草 能くもみ櫛り髪結び遊びをなす。

37 南京豆 箸を用ひ鳥類其他種々のものを作る。

38 オオバコ草 よくもみて ほぼづきを作る。

39 ツブの實 俗にムクロジと稱し、お手球遊びに最もよし、皮は

水に浸し咆立て吹き、中實は羽子に使用す。

40 ハツリ木 普請場にある木材のはつり木の事て之れを以て舟を

作り其他の工夫をなす。

41 鳥賊の甲 大なる物は其面に草花又は枝をさして裝飾となす、

小なる物は舟又は鳥を作る。

42 ザボンの皮 二つに切りたる兩方を重き押しをなし扁平になし

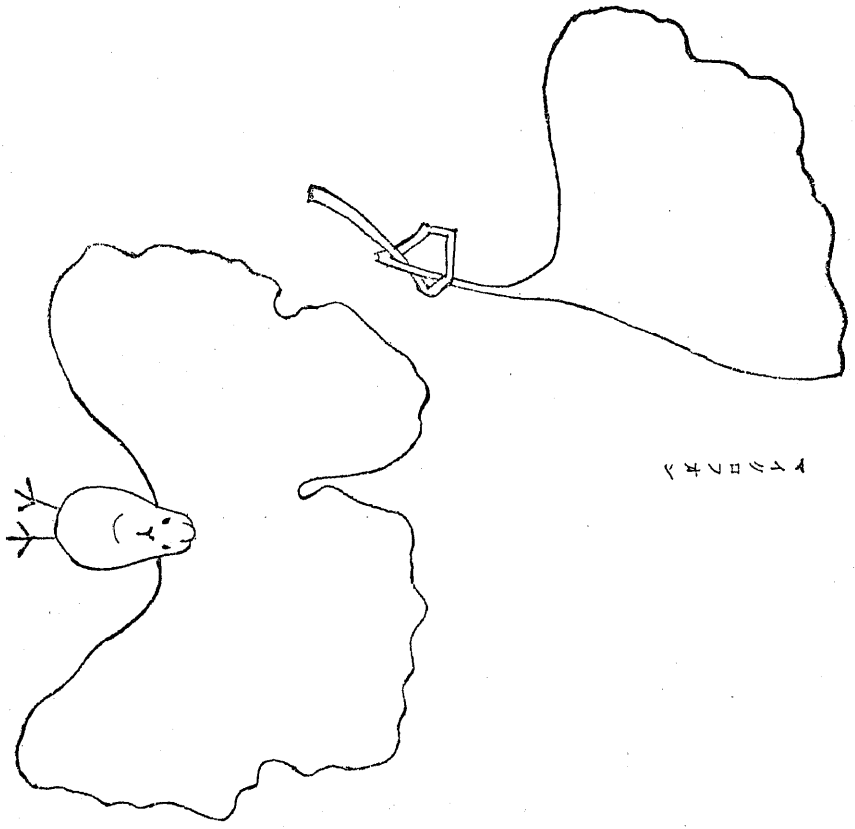
た物土瓶敷となし、幼兒辨當の際土瓶敷となせば非常に香氣よ

く氣持よし、尙家庭に於ても調法される。

43 帆立貝の蓋 柄を付けて團扇に又お盆に又台に使用す。

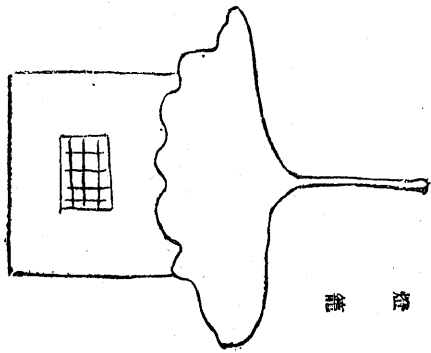
44 打ち葉 打ち花 種々の葉や草花を紙の上に並べ其上に紙を覆

ひ、上より槌にて打ち紙面に其形を印して遊ぶ。



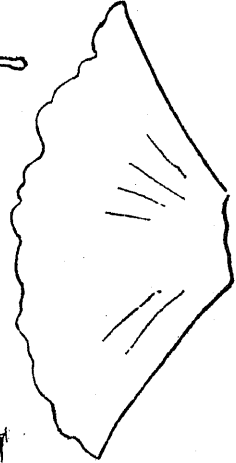
ヤクシロフカ

孔雀



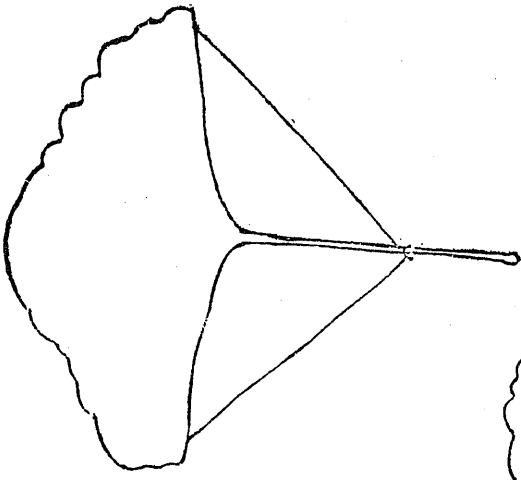
燈籠

富士山

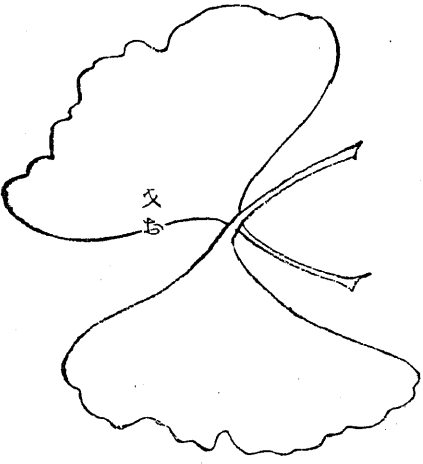


毛筆

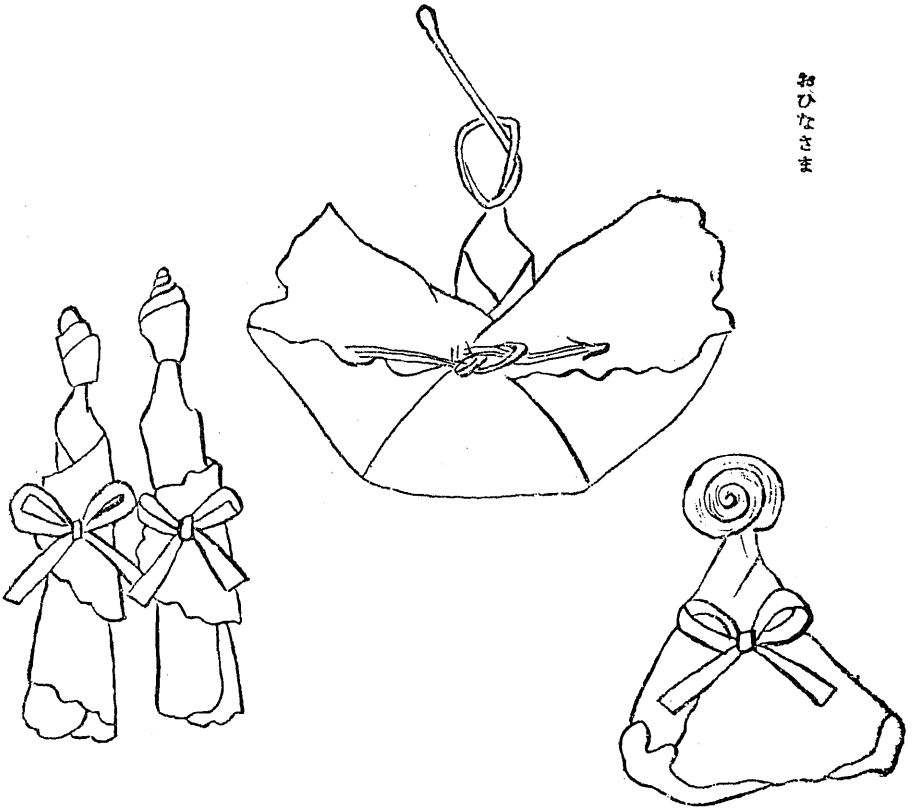
舟



蝶



又



45 押し葉 押し花 新聞紙又は

押し紙に並べ上より押しをなし置き、扁平になりたらば貼付用として種々の装飾に使用する凡て黄色の菜の花山吹等は變色せず永く使用される。

46 五色石 淡路島名産に

て形丸く美しくしき小石にて排べ方に使用して幼児の非常に喜ぶ物なり。

47 五色貝 高知市の名産

にて色彩實に美しく五色石と共に幼児に歓迎

せらる。

48 珊瑚樹の屑 土佐の名産珊瑚を細工せし切屑にて排べ方又は雛祭の裝飾用として美麗なり。

49 瑪瑙の屑 福井の名産にて使用法珊瑚の屑に同じ。

50 紅葉 黄葉 緑葉 美しき楓葉 銀杏の黄葉 緑の松葉等を取り交へ幼児食卓の白布上に散布

する時は實に美しき模様となり秋の氣持に打たれて會食す、之れは大人の會合にも大に歡せられ、冬期紅葉なき場合は松葉斗り又は梅花其他の花を使用するもよし。

以上

右は大略にして尙申述べたる事は枚擧に遑あらず、他日に又申述べます事として此處に擱筆す。要するに自然物の材料採集に努力を要する事とて保育者たる者は常に此考を以て此採集にまめまめしく従事せざれば此仕事は行はれざるものなり。

終に臨みて私の自然物利用に對して多大なる御同情を賜りたる 堀 高島 檜崎 野上 倉橋 三田 谷 森川 望月の諸先生(氏名イロハズ)並に幾内四國山陽山陰北陸九州南海遠きは上海米國等の各地より種々なる自然物を御寄贈下されたる諸氏に對し謹で其御厚情を感謝し深く御禮を申上ます。

さしゑは銀杏の葉を以て貼付し作りたるものであります。